

法律学演習Ⅲ

科目ナンバリング SEM-401
必修 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

歴史認識問題は今日、日本の政治外交における重要なテーマの一つとなっている。演習では、歴史をめぐる多様な見方があることを理解し、幅広い教養と倫理観を身につける。今年度は日米開戦に至る道筋、及び最近の歴史認識問題をめぐる新聞報道に重点を置きたい。

2. 授業の到達目標

- ①歴史認識問題に関する基礎知識を修得する。
- ②歴史認識問題に関して、バランスのとれた判断力を修得し、自分自身の考えを論理的に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

期末レポート60%、授業への参加態度(発表及び討論)40%。

4. 教科書・参考文献

教科書

猪木正道著 『日本の運命を変えた七つの決断』 文藝春秋

参考文献

天日隆彦著 『歴史認識を問う』 晃洋書房

5. 準備学修の内容

各回の報告担当者は、発表に向けた準備(調査、パワーポイント作成)を行う。担当者以外の学生は、教科書や配布資料の指定箇所を事前に読み、論点・疑問点を整理しておく。

日頃から、歴史認識問題に関する新聞記事に目を通しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

授業中の私語など迷惑となる行為は厳禁する。

7. 授業内容

- 【第1回】 演習全体の見取り図、成績評価の方法の説明、自己紹介、発表者の割り当てなど。
- 【第2回】 教員による説明(教科書序論・決断の背景)
- 【第3回】 発表、討論(教科書・第一の決断)
- 【第4回】 発表、討論(時事問題1)
- 【第5回】 発表、討論(教科書・第二の決断)
- 【第6回】 発表、討論(時事問題2)
- 【第7回】 発表、討論(教科書・第三の決断)
- 【第8回】 発表、討論(時事問題3)
- 【第9回】 発表、討論(教科書・第四の決断)
- 【第10回】 知識の整理(オンライン)
- 【第11回】 発表、討論(時事問題4)
- 【第12回】 発表、討論(教科書・第五の決断1)
- 【第13回】 発表、討論(教科書・第五の決断2)
- 【第14回】 発表、討論(教科書・第五の決断3)
- 【第15回】 全体のまとめ